



平成27年2月27日

国際シンポジウム

「グローバル実践型教育プログラムの構築に向けて」

岡山大学は、3月19日（木）13:00～17:00、Junko Fukutake ホールにて、国際シンポジウム「グローバル実践型教育プログラムの構築に向けて」を開催します。本シンポジウムは、長期就業体験により地域と企業が求める人材を育てるための特別プログラム「Co-opプログラム」を長年実施してきたカナダ国、ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)の関係者と岡山県内の企業の方々を招き、岡山大学グローバル実践型教育プログラム構築に向けた意見交換を行うことを目的としています。

岡山大学が構築を目指す「世界で活躍できる実践人を育成するプログラム」は、国内外の幅広い分野において中核的に活躍できる高い総合的能力と人格を備えた人材を育成するため、高い教養力・語学力・専門力に加えて、異文化への対応力を涵養する教育プログラムです。その柱の一つとなるグローバル実践型教育は、全学の学生を対象として、様々な専門知識を有する学生が、業務経験と座学を組み合わせたインターンシップによって、社会・生産活動における課題に柔軟に対処できる実践知の習得を目的としています。さらに、留学生と共同して業務経験を積むことで、海外と日本の歴史、文化、産業の異同を学び、グローバルな視点で課題解決に取り組む能力の育成を図るものです。

カナダ国のブリティッシュ・コロンビア大学（UBC）は、5年間の修学期間の間に5回の長期インターンシップ（4ヶ月間）を行う Co-op プログラムを実施しています。同プログラムは学生にとっては大学での専門教育の知見を実務経験で確認し、就業体験を勉学にフィードバックさせることで専門知識の習得を促進する利点があり、企業側では大学と連携して次世代人材の育成を進めることができます。

本学が企画するグローバル実践型教育のひな形として UBC の Co-op プログラムは格好のものであると判断し、平成27年度に、岡山県および県内企業と協力して UBC の Co-op 学生の受け入れを計画しています。それに先立ち、UBC の Co-op プログラムの運営責任者を招聘し、表記国際シンポジウムにおいて、Co-op プログラムについて解説を受けた上で、県内経済界の人たちとともに、岡山大学のグローバル実践型教育プログラムの構築に向けた検討を行います。

＜お問い合わせ先＞

岡山大学 地域総合研究センター 絢野 那陳
(電話番号) 086-251-8855
(FAX番号) 086-251-8491